

2013 年度 日本気象学会東北支部第 2 回理事会 議事録

日時：2014 年 3 月 14 日（金）16 時 00 分～17 時 45 分

場所：仙台管区気象台第 3 会議室

出席：牧原、青木、岩崎、境田、児玉、葦澤、白川、高橋（以上理事）、小室（会計監査）、山崎、金濱、折笠（以上幹事）

欠席：杉山、丹治、肆矢

司会：金濱

議題 1．支部長挨拶

議題 2．役員の交代

- ・議案参照
- ・支部長退職に伴い支部長代理を互選。後任支部長選出までの間、境田理事を支部長代理とする。

議題 3．2013 年度事業報告

- ・議案参照
- ・秋季大会について、次回開催担当となる九州支部への申し送り資料は、3/3 に送付済み。
- ・気象サイエンスカフェについて：
 - 一般参加者 13 名は、予報士会・気象台・協会の関係者分を除いた数。
 - 来年度は、会場確保を充分前もって行った方が良い。
 - 報道対応は今年度無かった。気象台より報道機関との勉強会にて宣伝したが、来年度は別の機会（投げ込み等）を捉えて宣伝してもよいかも。
 - 固定客のためにリストアップを行って毎年案内を出している。これが一般の方々の人出を増やす効果策の一つと思われる。
 - これからも学会と予報士会とのパイプをより太くするため、継続的に取り組んだ方が良い。

議題 4．2013 年度会計報告

[支部一般会計]

- ・支部気象講演会での主な費目は、講師・理事の旅費、ポスター・チラシの印刷費・郵送費。
- ・支部だよりの郵送費は、1 号あたり約 1.5 万円。
- ・支部として備品は現在保持していないが、今後対応を検討した方が良いと考えられる。

[支部強化基金による活動会計]

・平成 24 年度と同様、予報士会からの分担金 1 万円を受け取れる予算を組んだが、今年度は結果的に分担金無しで決算する（予報士会からは事前に了解を得ている）。

議題 5．2013 年度会計監査報告

議案を承認した。

議題 6. 2014 年度事業計画案

- ・2014 年度支部気象講演会について、二人の講演者のうち福島大学の渡邊明先生に打診したが、もう一人は未定。場所も早めに検討して決める。
- ・第 79 号支部だよりの掲載内容として、気象サイエンスカフェの報告、第 2 回支部理事会の議事録、次期支部役員の選挙結果報告、新支部長あいさつを予定。
- ・支部長会議での検討依頼事項に対応して議論することを目的に、新年度第 2 回支部理事会を 3 月から 1 月頃に繰り上げることを検討中。会計報告や監査は 3 月にメールでの報告にて対応することは可能。異動に関する情報もメール等で共有できる。具体的な時期は、新支部長と相談した上で新年度第 1 回支部理事会で決めることにする。
- ・気象サイエンスカフェ関連では、予報士会からの分担金 1 万を受け取れるように本部への交付申請を別紙のとおり概算として計画。会場を早めに押えるようにし、会場費も含め再検討する。

議題 7. 2014 年度予算案

- ・今回の理事会費用及び次期支部役員選挙費用で、次期繰越金は約 15 万になる見込み。
- ・繰越金が目立って増えていくのは公益法人としても問題となるため、各事業活動での事業費や機材の充実等で対応を検討しておくことにする。
- ・本部からの交付金として、支部活動強化基金はほぼ申請どおり出るが、一般会計の増額申請は困難と本部事務局から聞いている。仮に不足が生じた場合は、理事会に諮られ承認を受ける必要がある。

議題 8. その他

(1) 第 2 回支部長会議報告

- ・秋季大会について、講演発表時間が短い、仙台の会場は一箇所でも便利だった、という感想が多かった。
- ・第 1 回支部長会議の課題について議論を行った。
- ・九州支部が 2010 年度から行っている「こども気象学会」の取り組みについて紹介があった。進め方に関するノウハウなど、別紙 2 資料として会議後に共有された。
- ・まずは本部が、全国の高校生を対象にしたジュニアセッションを平成 26 年度に試験的に行う予定。その結果をきっかけにして、各地方にも検討をお願いすることになった。
- ・気象予報士会との連携として、気象予報士 CPD 制度の導入に向け、最新の知識の習得や還元などの活動のために気象学会や気象台は今後も協力していくことが話し合われた。

(2) 事務局からの報告

- ・物故者の確認方法について質問があった。会費未納が 1 年間継続した場合を学会員リストから自動で外しているだけ。
- ・この 1 年で学会員は 5 名減。会員数の減少対策として、予報士会員を増やす努力をしてはどうか。積極的に勉強したいと思っている声を聞くことが度々ある。

その他（事務局から）

- ・東北支部細則の第 1 項において、地方理事 3 名とある。2015 年度気象講演会が宮城県開催予定であり、2014 年度の地方理事は 2 名となる予定。これを受け、この箇所の標記を「原則 3 名」とするなど、一部改正を次回の支部理事会で検討する。